

# 県民のあゆみ

山形県広報誌



P.4 特集

未来のために今行動！  
今も、これからも、美しい山形のために  
～ゼロカーボンへのチャレンジ～

P.8 奏である人

観光・ビジネスにつなげる今後の農業、宿泊業

P.16 やまがた伝説

サクラマス

地域課題の解決に、学科の枠を超え、  
学校全体で取り組む生徒たち。情報  
通信技術やバイオマスエネルギーを  
活用して、山形産マンゴーの栽培に  
挑戦しています。  
(撮影協力:県立山形工業高校)



# 新型コロナウイルス感染症の克服に向けて

新型コロナウイルス感染症は、11月から全国的な感染拡大が見られ、年末からは首都圏を中心に感染者が急増し、1月7日に政府による緊急事態宣言が出されました。本県でも、12月に医療・福祉施設や飲食店においてクラスター（感染者集団）が発生し、感染者が増加しました。1月に入り、新規感染者数は減少傾向となったものの、学校や施設においてクラスターの発生が見られるなど、依然、警戒が必要な状況です。

県では、引き続き、市町村および関係団体と連携し、検査・医療提供体制の充実やワクチン接種の実施体制の整備など、新型コロナ対策に全力を挙げてまいります。特に3月から4月にかけては、進学や就職、転勤などで人の移動が活発になり、感染リスクがより高まる恐れがありますので、県民の皆さまには、引き続き、基本的な感染防止対策である、**マスクの正しい着用、こまめな手洗い、適切な換気、身体的距離の確保**などの新しい生活様式を徹底してくださるようお願いいたします。また、事業者の皆さまには、業種ごとの「感染拡大予防ガイドライン」の遵守の徹底をお願いします。



## 新型コロナ対策に係る組織体制を強化しました！

新型コロナウイルス感染症対策の重要な柱として、ワクチン接種が全国で実施されます。本県でも、ワクチン接種に総合的に取り組むため、組織体制を充実・強化しました。

### 山形県新型コロナワクチン接種総合本部等の設置

県民の皆さまが円滑にワクチン接種を受けられるよう、市町村や関係機関・団体と連携して取り組む「山形県新型コロナワクチン接種総合本部」と「実施本部」、「地域支部」を1月19日に設置しました。

#### 役割

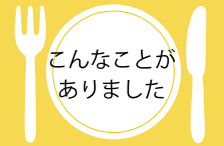
- **山形県新型コロナワクチン接種総合本部**  
市町村との相互連携、ワクチン接種執行計画の決定 など
- **実施本部**  
医療従事者等の優先接種に係る対応、ワクチンの流通調整、専門的相談体制の確保、周知啓発 など
- **地域支部**  
各地域の市町村・関係団体との調整 など

### 新型コロナワクチン接種総合企画課を新設しました

ワクチン流通に係る地域の卸売業者の選定、医療従事者等の優先接種に係る体制整備、専門的相談への対応、市町村事務に係る総合調整などの業務に関する総合企画等を行うため、2月1日に新たな課を設置しました。

ワクチン接種のスケジュールなど詳細な情報については、2月3日現在、未確定の部分が多くあります。厚生労働省から情報が入り次第、市町村と連携しながら、様々な媒体を活用して県民の皆さまにお知らせします。

## 県政できごと ア・ラ・カ・ル・ト à la carte



### 1 吉村知事、選挙後初登庁 (令和3年1月25日 山形市)

1月24日に投開票が行われた山形県知事選挙で、4回目の当選が決まった吉村知事。当選後の初登庁では、県庁1階フロアで職員から花束が手渡され、幹部職員の出迎えを受けました。その後、早速、部長会議を開催し、目下の課題である新型コロナウイルス感染症や大雪被害の状況などについて報告を受け、情報を共有するとともに、今後の対応を指示しました。

会議後は、知事室で報道陣の取材に応じ、「多くの県民の皆さまからご支持をいただいたことが、私にとって大きな重みとなっている。肩にのしかかる重責にしっかり思いを致しながら、初心を忘れずに、県民のための県政を行うことが一番大事。県民生活や県内経済に大きな影響を与えているコロナ禍の状況を、しっかりと前を向いて、県民の皆さまと乗り切っていく。そして、その先に、明るい山形県の未来を、県民の皆さま、市町村の方々とともに作ってまいりたい。」と4期目への決意を述べました。



### 2 生まれ変わった県立図書館が満1歳！ 県立図書館リニューアルオープン1周年記念“アニバーサリーフェスタ”(令和3年2月2日～ 山形市)

昨年2月1日に、くつろぎの空間や子どもエリアを新設するなど幅広い世代が交流する「知の拠点」としてリニューアルした県立図書館。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため臨時休館（昨年3月28日～5月11日）もありましたが、再開後は、本に囲まれた空間を生かした癒やしのミニコンサートや、地元の高校と連携した探求型学習につながるプログラミング教室など、新しい機能を活用した催しを行ってきました。そして、その1周年を記念したイベントが2月2日から約1か月にわたり行われました。初日は、この1年間のあゆみをパネルと本で振り返る展示企画がスタートし、職員お手製のパネルやポップに、ご来館の皆さんが興味深く見入っていました。期間中は、文芸評論家・池上冬樹氏の記念講演や、大学生、母親グループ、NPO等と連携した多彩なイベントを開催し、皆さんからお楽しみいただきました。「県民が集い・学ぶ本のまち」に生まれ変わった県立図書館をぜひご利用ください。





**特集** 未来のために今行動！  
今も、これからも、美しい山形のために  
～ゼロカーボンへのチャレンジ～

やまがた百名山Instagramフォトコンテスト応募作品「残雪美しい逆さ鳥海」

気候変動が与える影響

近年、集中豪雨や大型台風などの気象災害が頻発しています。令和2年7月豪雨も、県内各地に甚大な被害をもたらしました。また、平均気温の上昇や猛暑日の増加は、農作物の品質低下や熱中症リスクの上昇などを引き起こしており、今後、このような影響のさらなる拡大が懸念されています。これらは**地球温暖化**が一因と考えられています。

山形県の現状と将来予測

昨年、本県の7割以上の気象観測地点で、年平均気温が観測史上最も高くなりました。今後、地球温暖化がさらに進んだ場合、今世紀末の山形県の年平均気温は約4・7℃も上昇すると予想されています。このままでは、自然環境や生態系が大きく変化し、私たちの生命や生活が脅かされる可能性があります。

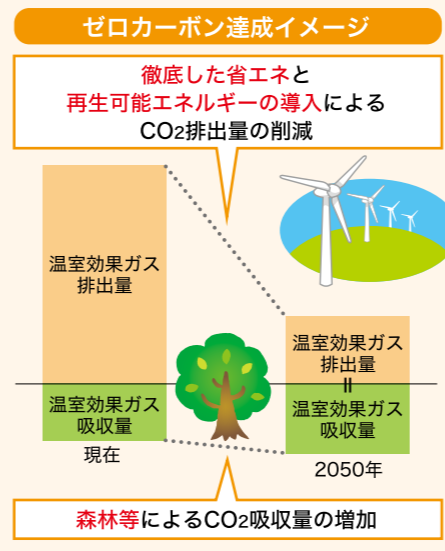
地球温暖化が進むと・・・

- 猛暑日や熱帯夜が増える
- 激しい雨の回数が増える
- 強い台風の割合が増える

ゼロカーボン社会の実現に向けて

皆さんはゼロカーボンという言葉をご存じですか。これは、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）等の温室効果ガスの排出量から森林等による吸収量を差し引いて、排出量が実質ゼロになる状態です。地球温暖化を抑え、気候変動の影響を最小限にとどめるためには、2050年までのゼロカーボンの達成が不可欠です。その実現に向け、県では、昨年8月、**ゼロカーボンやまがた2050**を宣言しました。

この目標の達成には、温室効果ガスの排出量削減の取組みと、森林整備などによる吸収源対策を総合的に進めていくことが重要です。また、私たち自身の意識やライフスタイルを変えていくことも求められています。



今、私たちにできること

ゼロカーボンへの取組みは、我慢ではなく快適な暮らしにつながるものです。これまでの暮らしや働き方を見直し、できることから取り組んでみましょう。

今すぐできる！ゼロカーボンへの取組み(例)

- 家庭では・・・
- 照明や電気製品の適切な使用(無駄な使用は控える)
  - マイバッグ、マイボトルの利用
  - エコ商品やリサイクル商品、地元産の商品の購入
  - 宅配便は、場所や時間を指定し、1回で受け取り(再配達は避ける)
- 事業所では・・・
- 効率的な貨物の輸配送やエコドライブの実践
  - SDGs※や環境に配慮した事業運営
  - 電気自動車など次世代自動車の導入、省エネ・高効率設備への更新
- ※Sustainable Development Goalsの略。持続可能でより良い世界を目指す国際目標のこと。

ゼロカーボンに向けた私たちの暮らし CO<sub>2</sub>排出量の2割は家庭から

**高断熱・高气密な住宅で快適に**  
高断熱・高气密住宅は夏は涼しく冬はあったか。冷暖房設備の使用を抑えます。県では、高い断熱性と気密性をもつ住宅を、**やまがた健康住宅**として**認証**しています。県産木材を50%以上使った**やまがた健康住宅**に対する**利子補給制度**や、断熱化工事に使える**リフォーム補助**も用意しています。

**再生可能エネルギーで自家発電**  
家庭に太陽光や地中熱、木質バイオマスなどの**再生可能エネルギー**を導入することで、温室効果ガスを削減できます。県では、**ベレットストーブ**や**薪ボイラー**、**地中熱**を利用した室内空調や駐車場の融雪装置、**蓄電池**などに対して**補助**しています。蓄電池があれば、大規模な停電が発生したときでも電気を使えるので安心です。

**電気自動車の電気を家庭でも**  
電気自動車への買い替えで、車からの排ガスをゼロに。また、非常時用の電源として**V2H**も注目されています。V2H: Vehicle(車) To Home(家)の略。電気自動車に蓄えた電気を家庭で使う仕組み。

**省エネ家電で家計にも優しく**  
エネルギー消費量の少ない**省エネ家電**に買い替えることで、電気使用量も電気代も抑えることができます。

気候変動への適応って？

すでに起こっている気候変動による被害を避けたり、軽くしたりするのが**適応**という考え方です。台風や大雨、高温などによる被害から、私たちの大切な命や財産を守りましょう！

- 天気予報や防災アプリで気象・災害情報をこまめに確認
- ハザードマップで避難所や避難ルートを事前にチェック
- 日傘や日よけで暑さを遮る
- こまめな水分補給で熱中症を予防

©YOC

美しい山形を未来へつなぐために

地球温暖化は遠い世界の話ではなく、私たちの目の前にある問題です。この美しい山形を守り、将来に引き継いでいくためにも、今できることから取り組んでいきましょう！

ぜひご覧ください！  
県政テレビ番組 **いきいきやまがた** 放送のご案内

「未来のために今行動！～ゼロカーボンへのチャレンジ～」と題して県内放送4局で特別番組(30分)を放送します。

- テレビユー山形(TUY)  
●3月7日(日)午後3時～
- さくらんぼテレビ(SAY)  
●3月14日(日)午後4時～
- 山形放送(YBC)  
●3月20日(土・祝)午後3時30分～
- 山形テレビ(YTS)  
●3月27日(土)午後3時25分～

放送時間は変更になる場合があります。





巡るたび、  
出会う旅。  
東北

# もうすぐ開幕！ 東北デスティネーションキャンペーン

【期間：令和3年4月1日～9月30日】

東北デスティネーションキャンペーン(DC)は、東北6県の自治体や観光関係者とJR6社などが一体となって行う大規模観光キャンペーンです。東北全体で6か月にわたる長期間の開催は初めての取り組みです。東日本大震災から10年の節目に開催する東北DC。各県の力をかけ合わせ大きな力にして、東北の魅力を国内外へ発信することで、東北観光のブランド化に取り組んでいきます。

## テーマで巡る 東北旅

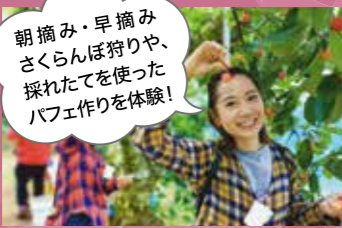
花・歴史・文化・自然・絶景、  
酒・食・温泉など



新・角館「夜桜タイムスリップ」



「幻想の森」ガイドツアー



朝摘み・早摘み  
さくらんぼ狩りや、  
採れたてを使った  
パフェ作りを体験！



白川湖の水没林 SUP体験



進化系！さくらんぼ狩り



出羽三山丑年御縁年



青森県

秋田県

岩手県

山形県

宮城県

福島県



「奥入瀬渓流」ガイドツアー



つなぎでつなぐ、盛岡さんさ踊り



霧幻峡の渡し「和船手漕ぎ体験」



しおがまさま神々の月灯り「鹽竈神社」

## Welcome to TOHOKU隊 **大募集!**

登録は簡単、「記念撮影のお手伝いをします。」など、自分ができる「おもてなし」を宣言し、実践するだけです。ぜひ個人または企業・団体でご登録いただき、一緒に東北DCを盛り上げていきましょう!!

対象 東北にお住まいの方

活動内容の例 東北を訪れたお客様をおもてなし



特典 登録後に認定証を発行。

認定証を交換窓口で提示いただくとオリジナル缶バッジを贈呈!

※企業・団体には認定証と缶バッジを発送します。



## デジタルスタンプラリー&クーポン **お得な**

非接触による感染症対策と、環境に配慮したペーパーレス化を進めるためにスマートフォンを活用します。スタンプラリーは、6県1,300か所以上あるスポットで、スタンプを集めて応募すれば、抽選でペア宿泊券や東北の地酒など豪華賞品が当たります。

また、メールアドレスを登録すれば、旅行先でお得なデジタルクーポンを利用できる施設※情報が、自動的に配信されます。

※ 観光施設、お土産物店等



1 対象スポットを探す

3 スタンプ獲得

この機会に、県内はもちろん東北各県に足を運び、東北の魅力を再発見しましょう。そして、県内外から来られたお客様をおもてなしの心で温かくお迎えしましょう!

▶ 問い合わせ ◎ 観光立県推進課 ☎023-630-3246

公式サイトはこちら ▶



## ～ ご存じですか? やまがた緑環境税 ～ みんなで支えるやまがたの森づくり!



森林には、私たちの暮らしを支える大切な働きがあります。一方、木材価格の低下や荒廃など、森林を巡る環境は依然として厳しい状況です。県では、皆さんから納めていただいているやまがた緑環境税を活用し、森林整備を中心としたハード面、県民参加型の森づくりを進めるソフト面の両輪から改善に取り組んでいます。今回は、皆さんに知って、さらに参加していただきたい2つのソフト事業を紹介します。

### やまがた緑環境税

- 対象：県内に住所や事務所等がある個人・法人
- 個人：1,000円/年 ● 法人：2,000～80,000円/年 (県民税均等割の10%相当額)



森林には、こんなに多くの働きがあります!

### やまがた木育

森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直す活動です。森や自然の恵みに感謝し、自然との共生の文化を理解・共感できる豊かな心を育むとともに、森との絆を深め、暮らしの中に木を活かしていくことを理解し、行動を起こす人づくりを目指しています。

#### 取組み① 子どもの成長段階に合わせた木育教材の作成

対象	教材内容	主な活用先	
未就学児	木育絵本「もりはすごいなあ」	公立図書館	
小学校	低学年	木に親しむ「木製スプーンづくりキット」	放課後児童クラブ
	高学年	5年生向け副教材「やまがたの森林」 屋外での森林学習用「森のたんけん手帳」	県内全小学校 緑の少年団



木育絵本



木製スプーンづくり

#### 取組み② 人材の養成

やまがた木育の考え方を理解して、指導できる人材を養成するため、放課後児童クラブの職員など一般の方向けのスタートアップ講座と、県民の森で活動する「森の案内人」などの森林環境学習実践者を対象としたスキルアップ講座を開催しています。ご興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



受講の様子

### みどり豊かな森林環境づくり推進事業

県民共有の財産であるやまがたの豊かなみどりを健全な状態で未来に引き継ぐため、NPOや地域の団体の皆さん、市町村が取り組む森づくり活動を財政面等で支援しています。今年度は67団体および全市町村がさまざまな森づくり活動を展開しています。

#### 取組み① 万里の松原に親しむ会の事例

昨年9月、酒田市立松陵小学校の5年生を対象に、庄内特有の海岸林について学習活動を行いました。酒田最古のクロマツ林やクロマツの苗畑、海岸林最前線の砂草地などをバスで巡り、地域の宝である「庄内海岸林」の歴史やその大切さを学びました。



「全集中」で見学しています!

#### 取組み② 山形市の事例

昨年10月に山形市神尾地内の市有林で、地域住民や緑の少年団の皆さん総勢250名が参加し、花粉が少ないスギとオオヤマザクラを合計1,000本、植樹しました。森林を身近に感じ、地域で採れる木材の良さや、利用することの意味を学習するため、これからも活動を続けていきます。



大きく育ててね!

### 未来の山形のために、森林のために、今こそ行動してみませんか?

▶ 問い合わせ ◎ みどり自然課 ☎023-630-2207

やまがた緑環境税



# 奏であう人

かな

vol.59



や ぼし よし とも  
矢萩美智さん(天童市)

昭和51年生まれ、天童市出身・在住。株式会社やまがたさくらんぼファーム(王将果樹園)代表取締役。東京での会社勤務を経て帰郷後、さくらんぼ栽培と観光果樹園に特化した農業経営を目指し、剪定技術の習得やさくらんぼ園の拡大に取り組むとともに、温室さくらんぼハウスを新設。2017年、6次産業化優良事例表彰において「農林水産省食料産業局長賞」、全国優良経営体表彰6次産業化部門で「農林水産大臣賞」受賞。

## 観光・ビジネスにつなげる今後の農業、宿泊業

農家民宿・レストランの先駆けとして国内外からの来客をもてなす長南さん、果樹園をベースに様々なビジネスモデルを展開する矢萩さんのお二人に、これからの農業と観光のあり方についてお話を聞きました。



観光果樹園に隣接する新社屋にはカフェも併設。人気メニューのひとつ、フルーツたっぷりのパフェを目当てに県内客も増加した。敷地内では、旬の果物やお土産を、24時間無人販売できる「くだものじはんぎ」も稼働している。



レストランが入る母屋に隣接する民宿スペース、茶室風の落ち着いた雰囲気の一室。農村の暮らしを体感しながら自由気ままにのんびり過ごせる。自分自身と向き合い、生きることは素晴らしいと気付いてほしいと長南さん。なかには1週間連泊する人も。

### 明確なコンセプトと経営で集客する

「普段のまま、ここの暮らしそのものを体験してもらいます。食事も家庭の延長で、野菜や山菜、雪国の知恵を生かした保存食などを中心に、この土地の料理を出しています。時を忘れて過ごす時間もごちそうです」と、知憩軒を営む長南さん。

その人柄、五感を満たす食、知憩軒のたたずまいに引かれ、県外、海外から足を運ぶ人が絶えません。

一方の矢萩さんは、さくらんぼを中心とした果物の生産・加工・販売、さらに飲食の提供も手がけ、6次産業化にも力を入れています。

「今後の農業経営には戦略が必要です。理念や目標を明確にし、戦略に沿って戦術を進めることが大切です。会社の認知度向上のために制作した、社名と果物を組み合わせたロゴマークもその一つです」。

### コロナ禍を逆にチャンスと捉える

矢萩さんの果樹園では、新型コロ

ナの影響で、年間2万人を数えていたさくらんぼ狩り客が昨年はゼロに。

「果物の廃棄を回避するため、他の生産者とも連携して定期的に旬の果物を届ける『ワケあり倶楽部』や、果物狩りの疑似体験を楽しんでもらう『A I R農園部』など、起死回生の企画が功を奏しました」。

知憩軒では、これまで支えてくれた7割を占める県外客だけを断わるわけにはいかないと、昨年4月から6月まで全面休業を決断。客数は例年の1割にまで落ち込みました。

「感染と無縁の山の中で営業できたらと本気で思いました。来て良かったと、一人でも一瞬でも思ってくれる人がいる限りは、工夫しながら受け入れていきたいのです」。

農村に身を置き、その暮らしを体感することで、生きることが素晴らしいと気付いてもらえる場所であり続けたいと思っています。お客様の数ではないんです」。

矢萩さんが応えます。

「これを機に、目の前のビジネスや収益を考える前に、自らの存在価値を見つめ直す必要があります」。

そして、自分で目的地を決め訪れてくれる個人のお客様こそが、リーダーとなり口コミの発信源にもなってくれると矢萩さん。

「長南さんがおっしゃるように、大切なのは数じゃないんです。ワケあり倶楽部が完売できたのも、祖父、父が代々残してくれた顧客リストのお陰でした。コロナ禍を機に、私たちが前向きに変わらなければなりません」。

### 一人ひとりのお客様に求められる農業と観光を

「休業する前日、最後に来てくれたのは埼玉県の方でした。こんな状況でも求めてくれる方がいることを実感しました」と長南さん。

矢萩さんが言葉が続けます。

「本当にそうですね。思いどおりにならない自然を相手にする農家だからこそその知恵もあります」。

目標は、日本一のさくらんぼ観光果樹園になること。新規顧客の開拓以上に、これまでのお客様一人ひとりを大切に、山形県を第二の故郷と捉えてくれる人を増やすことが必要だと思えます」。





# 県議会だより



本会議であいさつする金澤議長

## 12月定例会の概要

令和2年12月定例会は、12月1日から18日までの18日間の会期で開催され、令和2年度一般会計補正予算をはじめ知事提出の31議案などを可決・同意しました。

また、1件の決議と1件の意見書を可決し、意見書については国に提出することとしました。

主な質疑内容は、次のとおりです。

### 代表質問の質疑内容

**自由民主党 野川 政文 議員**  
東根市選挙区 12月4日

- ◆ 県政運営の考え方について
- ◆ コロナ禍における予算編成について
- ◆ 今後のコロナ対策について
- ◆ 脱炭素宣言とエネルギー対策について
- ◆ 移住定住対策と若年女性の県内定着について
- ◆ 地域の医療提供体制のあり方について
- ◆ 高度な農業人材の育成について

**県政クラブ 石黒 覚 議員**  
酒田市・飽海郡選挙区 12月4日

- ◆ 吉村知事3期12年の県政運営の成果とコロナを乗り越え本県をさらに発展させる方向について
- ◆ 「子育てするなら山形県」確立に向けた思い切った少子化子育て施策について
- ◆ 市町村と連携したスポーツ環境の整備に係る基本的な考え方について
- ◆ 東北公益文科大学の公立化に向けた工程について
- ◆ 地域医療構想の展開について
- ◆ ゼロカーボンやまがたの実現について
- ◆ 非効率石炭火力発電のフェードアウトへの対応について
- ◆ 道路橋の長寿命化施策について

### 一般質問の主な質疑内容

**自由民主党 遠藤 和典 議員**  
山形市選挙区 12月7日

- ◆ 県債の信用向上と発行利率減減に向けて
- ◆ 「山の日」全国大会に向けて
- ◆ ポストコロナにおけるICT教育の深化について

**県政クラブ 青柳 安展 議員**  
東根市選挙区 12月7日

- ◆ 高齢者雇用について
- ◆ 不登校等への対応について
- ◆ 警察施設の再編整備について

**自由民主党 梶原 宗明 議員**  
酒田市・飽海郡選挙区 12月7日

- ◆ 県産米の利用拡大について
- ◆ 有害鳥獣被害対策と対応について
- ◆ 建設発生土の有効利用の取組みについて

## 予算特別委員会の主な質疑内容

**自由民主党 五十嵐 智洋 議員**  
長井市西置賜郡選挙区 12月9日

- ◆ 県内高校生の進路について
- ◆ 県非常勤職員の育児休業について

**県政クラブ 原田 和広 議員**  
山形市選挙区 12月9日

- ◆ 希望を生み出す社会づくりについて
- ◆ SDGs推進本部の設置について

**自由民主党 佐藤 聡 議員**  
鶴岡市選挙区 12月9日

- ◆ 地域公共交通活性化への取組みについて
- ◆ 即身仏に着目したツーリズムについて

**自由民主党 矢吹 栄修 議員**  
天童市選挙区 12月10日

- ◆ 子育て支援税の創設について
- ◆ コロナ禍での旅館ホテル支援について

**無所属 山科 朝則 議員**  
新庄市選挙区 12月10日

- ◆ 最上地域における医療・介護・福祉の連携について
- ◆ 東北農林専門職大学（仮称）がもたらす経済効果について

**自由民主党 伊藤 重成 議員**  
最上郡選挙区 12月10日

- ◆ 医師を目指す人材育成について
- ◆ 改築整備後の新庄病院における医療提供体制について

**県政クラブ 松田 敏男 議員**  
寒河江市西村山郡選挙区 12月11日

- ◆ 寒河江川の濁りへの対応について
- ◆ 最上川本川の治水対策について

**自由民主党 志田 英紀 議員**  
鶴岡市選挙区 12月11日

- ◆ 国における被災者生活再建支援を補完する県独自制度の創設について
- ◆ 水産振興に向けたオーダーメイド型の新たな支援制度の創設について

## 議場演奏会を開催

12月11日、県民の皆さんに県議会をより身近に感じていただく取組みの一環として、議場演奏会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一般公募での参加者の募集に替えて、県立朝日学園の児童・生徒の皆さんを招待しました。予算特別委員会を傍聴した後、議場において、山形交響楽団による弦楽合奏を鑑賞していただきました。



## 県議会ギャラリーに小・中学生の絵画等を展示

県議会ギャラリーでは、12月定例会中、県内の小・中学生による、令和2年度の土砂災害防止に関する絵画および作文の地方審査入賞作品を展示しました。



## 県議会における新型コロナウイルス感染防止対策

県議会では、「新型コロナウイルス感染症対策対応マニュアル」を作成し、議会活動（本会議、委員会等）等においてコロナ感染を防止する様々な対策を行っています。

- 正面玄関**
- マスク着用
  - 手指消毒液の設置
  - 検温器による来庁者の体温チェック
  - 発熱がある場合は入庁を制限



- 本会議・委員会等**
- マスク着用
  - 出入口に手指消毒液を設置
  - 飛沫防止パネルの設置
  - 定期的な換気
  - 傍聴席等の間隔確保
  - 出席要求者の絞り込み



- 議員執務室・事務局各課室**
- マスク着用
  - 出入口に手指消毒液を設置
  - 飛沫防止パネルの設置
  - 定期的な換気
  - 登庁時の体温チェック（発熱がある場合は入庁を制限）



県議会の情報は、**山形県議会ホームページに** 満載です。**ぜひご覧ください!!**



- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況 など



山形県総合文化芸術館  
オープニング事業

やまがた文化の回廊フェスティバル  
オーケストラの日

山形交響楽団が常任指揮者・阪哲朗の指揮により、日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者・須川展也と「ガブリエルのオーボエ」などを演奏します。山形フィルハーモニー交響楽団のメンバーとのジョイント・ステージも披露！当日は、館内でミニコンサートやオーケストラ探検も行われます。



(C) Kazuhiro Suzuki

開演日時	3月28日(日) 午後4時
出演	指揮: 阪哲朗、サクソフォン: 須川展也 管弦楽: 山形交響楽団 ほか
会場	やまぎん県民ホール(山形市)
料金	一般2,000円、高校生以下1,000円 (全席指定)

◎詳しくは [やまぎん県民ホール](#)

◎ [やまぎん県民ホールチケットデスク](#)  
☎023-664-2204 (受付時間: 水~月 10:00~19:00)

山形交響楽団  
定期演奏会情報

第291回定期演奏会

開演日時	3月13日(土)午後7時 3月14日(日)午後3時
出演	指揮: 飯森範親 ピアノ: 三原未紗子
演目	モーツァルト: 3つの行進曲 K.408、 ハイドン: ピアノ協奏曲 二長調 Hob. XVIII.11、ブルックナー: 交響 曲第0番 二短調WAB 100
会場	山形テルサ(山形市)
前売券	一般 4,500円 ほか

庄内定期演奏会 鶴岡公演

開演日時	3月30日(火)午後7時
出演	指揮: 阪哲朗、ピアノ: 牛田智大
演目	グリーンカ: 歌劇「ルスランとリュドミ ラ」序曲、ショパン: ピアノ協奏曲第 2番へ短調作品21、ブラームス: 交 響曲第1番八短調作品68
会場	荘銀タクト鶴岡(鶴岡市)
前売券	一般 4,500円 ほか

◎詳しくは [山響](#)

◎ [やまがたの文化応援キャンペーン\(3月21日まで\)](#)  
チケットがお得にご購入できます。

◎ [文化振興・文化財課](#) ☎023(630)3342

プロスポーツ  
ゲーム情報

「モンテディオ山形」  
ホームゲーム

日時	対戦チーム
3月21日(日)午後2時	栃木SC
3月28日(日)午後2時	ファジアーノ岡山
4月11日(日)午後2時	アルビレックス新潟
4月21日(水)午後7時	V・ファーレン長崎
4月25日(日)午後2時	ジュビロ磐田

◎会場: NDソフトスタジアム山形(天童市)  
◎詳しくは [モンテディオ山形](#)

「パスラボ山形ワイヴァンズ」  
ホームゲーム

日時	対戦チーム【会場】
3月6日(土)午後6時	仙台89ERS
3月7日(日)午後2時	【県総合運動公園(天童市)】
3月13日(土)午後6時	越谷アルファーズ
3月14日(日)午後2時	【三友エンジァ体育文化センター(山形市)】
3月20日(土・祝)午後2時	愛媛オレンジバイキングス
3月21日(日)午後2時	【県総合運動公園(天童市)】
3月27日(土)午後6時	青森ワッツ
3月28日(日)午後2時	【県総合運動公園(天童市)】

◎詳しくは [山形ワイヴァンズ](#)

◎ [スポーツ振興・地域活性化推進課](#) ☎023(630)2284

※2月3日時点の情報です。新型コロナウイルスの影響で変更となる場合がありますので、事前に☎にご確認ください。

旬のやまがた  
美食レシピ  
春を告げる野菜  
庄内産「ハウスアスパラガス」

県内におけるアスパラガス栽培は露地物が多く、5月から9月頃までが一般的な出荷時期です。一方、庄内地域では、他の地域と比べて冬から春の温暖な気候を生かし、ビニールハウスで栽培することで、県内で最も早い2月下旬から出荷が始まり、10月上旬までの長期間栽培を実現しています。



このハウスアスパラガスは、ハウス内に保温カーテンを張り、さらにその中にビニールでトンネルを設置し、三重に保温します。そうすることで、アスパラガスに一足早く「春の陽気」を感じさせて成長を促し、スクスクと伸びる若茎を収穫するのが。その食感はとてもやわらかく、食味もジューシーで甘みがあつておいしいと高い評価を得ています。特に、春(2~5月)に収穫される直径15mm以上のものは、太いの根元までやわらかく食べ応えがあると好評です。今回は、旬のアスパラガスを使った、酒田市の生産者おすすめレシピをご紹介します。

アスパラガスのチーズ春巻き

- 材料(5本分): 春巻きの皮5枚、アスパラガス10本(目安は春巻きの皮1枚に2~3本。太さによって調整)、ピザ用チーズ、サラダ油 適量
- 作り方: ①アスパラガスは半分に切る。根元が硬いものはピーラー等で表面の皮をむいておく。②春巻きの皮にアスパラガス2本分とチーズをのせて巻く。③フライパン全体にサラダ油を敷いて熱し、②をまんべんなくこんがりと焼く。\*お好みでハムやツナ(油をよく切る)と一緒に巻いても良い。\*アスパラガスは油との相性が良いので、天ぷらや、根元部分を使つたきんぴらもおすすめて。



問い合わせ ◎ [庄内総合支庁酒田農業技術普及課](#) ☎0234-22-6521

地域の旬だより

置賜

メタボ予防から低栄養予防へチェンジ!

置賜保健所では、住民の皆さんの健康長寿を支え、さらに延ばすため、食生活の健康づくりを進めていきます。在宅高齢者を対象とした「高齢期の食に関するアンケート」の結果、身体の虚弱や心身の活力低下がみられる高齢者に、低栄養や食事内容の偏りなどの課題があることが分かりました。高齢期は食事量や活動量が減ることで、体重や筋肉の減少が起りやすくなります。これまでのメタボ(生活習慣病)予防から、高齢期は低栄養予防へと、食事の取り方を切り替えることが重要です。そこで、保健所が中心となり、県立米沢栄養学大学や管内の市町、高齢者施設等で働く栄養士の方々と、タンパク質が豊富な食材「たまご」をイメージキャラクターとした取り組みを行っています。これまで、低栄養予防に重要なタンパク質を身近な食材で、包丁を使わずに手軽に取れるメニューを開発し、食生活の注意点とともにまとめた「おきたまごちゃん」の低栄養予防食べ方レシピ集」を作成しました。レシピ集は県ホームページに掲載しているほか、今年度からは、動画サイトYouTubeで具体的な調理方法の紹介も始めました。この機会に、食生活を見直してみませんか。



メニュー検討会の様子



問い合わせ ◎ [置賜総合支庁保健企画課](#) ☎0238-22-3004

ハルビン

海を越えてオンライン商談会!

県では平成23年にハルビン事務所を開設し、経済交流をはじめ、中国との技術・学術・文化等も含めた多面的な交流連携を進めています。しかし、コロナ禍により海外渡航が規制されるなど、その活動に影響が出ています。そこで、今年度、新たな取り組みとして、インターネットを活用し、県内企業と黒龍江省の企業をつなげるオンライン商談会を行いました。ハルビン事務所では企業間のマッチング、日程の調整、当日の司会と遠隔通訳、その後のフォローアップ等を支援しました。オンラインの長所は、距離や時間の制約を受けずに商談ができる点です。逆に、短所は、画面上でのやり取りになるので、商品の質感や食感等について相手と共通認識を持つことが難しく、その魅力を十分に伝えきれない点です。これを補うためには、事前に商品サンプルや説明動画を送ったり、商談時はカメラワークを駆使したりといった、商品紹介の内容と質を上げるための工夫が重要になります。今後も、ハルビン事務所ではオンライン方式と対面式の商談をうまく使い分けながら、ICT技術も活用して本県と黒龍江省の交流拡大を進めていきます。



パソコンとスマートフォンを駆使して商談中

問い合わせ ◎ [県ハルビン事務所\(中国黒龍江省\)](#) ☎+86-451-5180-3406、貿易振興課 ☎023-630-2355

各地からの情報をお届けします。





# おいしい山形 インフォメーション

※2月3日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響で変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

## 試験

**県職員採用案内2021を配布します**  
職種別の仕事内容や職員紹介、試験日程などを掲載した山形県職員採用案内を3月1日(月)から配布します。

◆**配布場所** 県庁(1階受付、15階人事委員会事務局)、各総合支庁総合案内窓口、県外事務所(東京・大阪・名古屋)

※県ホームページからもダウンロードできます。



☎**人事委員会事務局** ☎023(630)2782

## 募集

### 「べにサポやまがた」相談員募集

「べにサポやまがた」は、性暴力被害者を支援する団体です。心身ともに健康で、被害者支援に理解のあるボランティアの相談員を募集します。特に資格等は必要ありません。(医療、教育、福祉、司法の分野で経験のある方を歓迎します。)

◆**応募資格** 県内にお住まいの25歳以上の方(勤務場所は山形市内)

◆**活動内容** 月1~2回程度の相談電話当番、関係機関への付添い等(事前に研修を受講いただきます)

◆**募集期間** 3月1日~4月15日

☎**消費生活・地域安全課** ☎023(630)2460

## お知らせ

### 山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など、私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

### 関東・中部・東北自治宝くじ 第2559回

図柄に「やまぎん県民ホール」が登場!

発売期間

3月3日(水)~3月23日(火)

☎**財政課** ☎023(630)2044

### 車検証の住所変更について

自動車をお持ちの方の住所が変わった場合、車検証の住所変更手続きが必要です。3月末までに手続きをしないと、自動車税種別割納税通知書が新住所に送付されます。

納税通知書が届かないと納税ができず、車検が受けられなくなることもあります。忘れずにお手続きください。

#### ◆問合せ先

山形ナンバー	庄内ナンバー
山形運輸支局 ☎050(5540)2013	庄内自動車検査登録事務所 ☎050(5540)2014

3月末までに手続きが終わらない方は、各総合支庁の税務担当課へ「自動車税種別割住所変更届出書」を提出してください。

☎**税政課** ☎023(630)2005

### 令和2年分確定申告について

令和2年分の確定申告の期限は、所得税(および復興特別所得税)、贈与税、消費税(および地方消費税)について、4月15日(木)となっています。確定申告会場への入場の際には、混雑緩和のため、「入場整理券」が必要になります。

また、新型コロナウイルス感染リスク軽減のためにも、スマートフォンやパソコンで自宅から申告手続きができるe-Taxをぜひご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。いただくか、最寄りの税務署へお問い合わせください。

☎**税政課** ☎023(630)3347

### 自転車は安全で適正に利用しよう

#### ◆自転車保険に加入しましょう

令和2年7月1日から、条例に基づき、自転車を利用する場合は自転車損害賠償責任保険等への加入が義務となりました。万が一の自転車事故や損害賠償に備えて、必ず加入しましょう。

加入状況はこちらでチェック



#### ◆ヘルメットを着用しましょう

自転車による交通事故の死因で最も多いのは「頭部」の負傷で、約6割を占めます。自転車乗車時は、大切な命を守るため、大人も子どももみんなヘルメットを着用しましょう。

☎**消費生活・地域安全課** ☎023(630)2460

### くらしを便利に! マイナンバーカード!

マイナンバーカードは、対面・オンラインで確実な本人確認ができ、デジタル社会の基盤となるものです。

#### ◆取得のメリット

本人確認書類として利用できる
コンビニで住民票の写しなどが取得できる ※一部市町村で実施
健康保険証として利用できる ※令和3年3月(予定)から
オンラインで行政手続きができる ※サービス内容は市町村によっても異なります
上限5,000円分のマイナポイントが取得できる ※令和3年3月まで、カード申請が必要
運転免許証として利用できる ※令和6年度末(予定)から

#### ◆交付申請の方法

郵送のほか、スマートフォンやパソコンによるオンライン申請も可能です。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。



#### ◆マイナンバーカードは安全です!

紛失・盗難の場合でも、暗証番号がないと使用できず、一時利用停止の手続きが24時間365日できるなど、セキュリティ対策は万全です。

☎**市町村課** ☎023(630)2084

**真山形 Instagram フォトコンテスト**

応募のルール

- 山形県の風景、グルメ、工芸品等を撮影
- #真山形フォトコン2021年3月 を付けて投稿
- 山形県(pref.yamagata)をフォロー

応募期間 3月21日(日)まで

公式アカウントをフォローしてね!

☎**広報広聴推進課** ☎023(630)2086

### 山形県迷惑行為防止条例の一部改正について

山形県迷惑行為防止条例の一部が改正され、令和3年2月1日から、盗撮行為や嫌がらせ行為の規制が強化されるとともに、盗撮行為にかかる罰則が引き上げられました。



☎**警察本部生活安全企画課** ☎023(626)0110

### ひきこもりで悩んでいますか?

「自立支援センター 巣立ち」では、ひきこもり状態にあるご本人やご家族からの相談を無料で受け付けています。

#### ◆場所

県精神保健福祉センター(山形市小白川町二丁目3-30)

#### ◆受付時間

電話相談	毎週月・火・木・金曜日 午前9時~正午、午後1時~午後5時
来所相談	毎週月・火・木・金曜日 午前9時~正午 ※電話予約が必要です

◆**電話番号** ☎023(631)7141

また、ひきこもりに関する相談は、県内各保健所でも受け付けています(平日午前8時30分~午後5時15分)。最寄りの保健所の精神保健福祉担当までお気軽にご相談ください。

- ◎**村山保健所** ☎023(627)1184 (村山地域で山形市以外に居住の方)
- ◎**山形市保健所** ☎023(616)7275 (山形市居住の方)
- ◎**最上保健所** ☎0233(29)1266
- ◎**置賜保健所** ☎0238(22)3015
- ◎**庄内保健所** ☎0235(66)4931

山形県 ひきこもり 相談



☎**障がい福祉課** ☎023(630)2240

**3月は「自殺対策強化月間」**です心の健康に関する相談をお受けします。一人で悩まずにご相談ください。

◆**こころの健康相談統一ダイヤル** ☎0570(064)556

◆**受付時間** 月~金曜日(祝日除く) 午前9時~正午、午後1時~5時 ※3月1日(月)から7日(日)までは土日を含め午前9時から午後5時まで対応します。

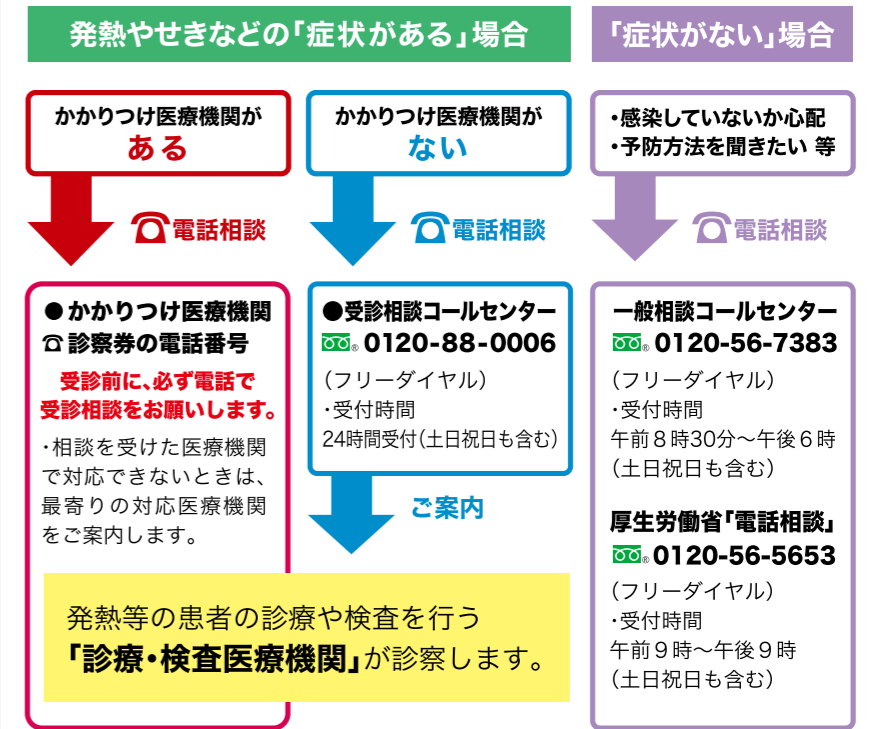
◆**心の健康インターネット相談** メールによる相談も随時受け付けています。

心の健康 インターネット相談



☎**地域福祉推進課** ☎023(630)2268

## 新型コロナウイルス 相談・受診の流れ



聴覚や言語機能に障がいがある方については、以下の方法により受付しています。  
**ファクシミリ 023-625-4294** (月~金曜日(祝日除く) 午前8時30分~午後5時15分)





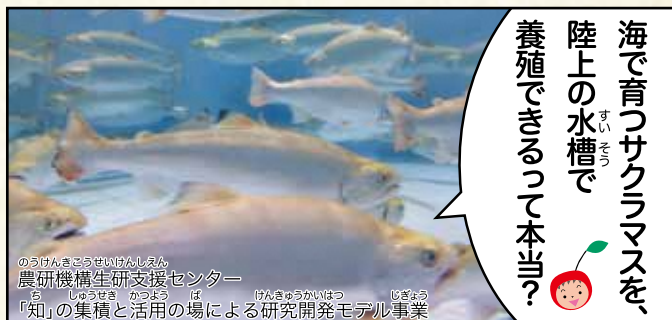


# やまがた でん せつ 伝説 DENSETSU

## 山形県の魚「サクラマス」 大規模陸上養殖の取組みや 県独自の新交配種も登場？



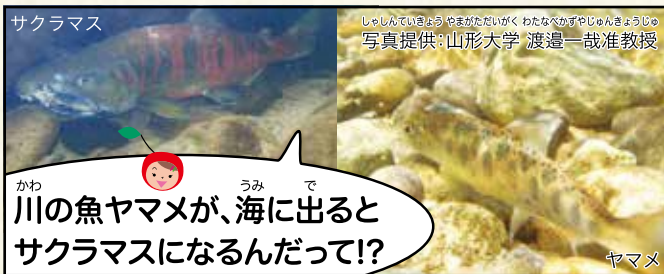
サクラマスは、サケ・マスの仲間<sup>なかま</sup>で、平成4年に10種類<sup>しゅるい</sup>の魚の中から、山形県の自然をイメージさせる魚として県民投票<sup>けんみんとうひょう</sup>によって県の魚に制定<sup>せいてい</sup>されました。「桜の季節<sup>さくら きせつ</sup>に海から川へ帰ってくる<sup>かえ</sup>こと」「繁殖期<sup>はんしよくき</sup>の体の色が桜色<sup>からだ いろ</sup>であること」が名前の由来<sup>なまえ ゆらい</sup>とされています。サクラマスは、秋に川の上流<sup>じょうりゅう</sup>で産卵<sup>さんらん</sup>し、その卵が翌春<sup>たまご よくしゅん</sup>にふ化<sup>か</sup>して稚魚<sup>ちぎよ</sup>となります。その中で、1年後<sup>なかつ</sup>の春に川を下り、海を1年間<sup>ねんかん</sup>回遊<sup>かいゆう</sup>して大きく育った魚を「サクラマス」と呼び、そのまま川に残った<sup>のこ</sup>ものが「ヤマメ」として育ちます。



のらけんあさひせいけんしん 農研機構水生研支援センター  
る じょうせき かつよう ば けんきゅうかいほう じぎょう  
「知」の集積と活用<sup>あつたま</sup>の場による研究開発<sup>けんきゅうかいほう</sup>モデル事業<sup>じぎょう</sup>

海で育つサクラマスを、  
陸上の水槽<sup>すいそう</sup>で  
養殖<sup>ようしよく</sup>できるって本当<sup>まこと</sup>？

サクラマスを最高級<sup>さいこうきゆう</sup>ブランドサーモンとして育て、海外<sup>かいがい</sup>にも輸出<sup>ゆしゅつ</sup>しようと、平成29年9月から遊佐町<sup>あそ</sup>で、民間企業<sup>みんかん きぎょう</sup>を中心に、県や研究機関<sup>けんきゅうきかん</sup>等が協力<sup>きょうりやく</sup>して陸上<sup>りやうじよく</sup>での養殖試験<sup>ようしよくしけん</sup>に取り組んで<sup>と</sup>います。養殖<sup>ようしよく</sup>は、5tの海水<sup>かいすい</sup>が入る円形<sup>えんけい</sup>の大型水<sup>おおがたすい</sup>槽<sup>そう</sup>2つで行われ、2kgまで育ったサクラマスは、シンガポール<sup>しんがぽーる</sup>をはじめ国内外<sup>こく内外</sup>の試食会<sup>しじくかい</sup>で好評<sup>こうぽう</sup>を博<sup>ひろ</sup>しました。将来<sup>しょうらい</sup>の、県や町の新しい地場産業<sup>あたら じば さんぎやう</sup>、特産品<sup>とくさんひん</sup>として期待<sup>きたい</sup>されています。



サクラマス  
ししんていむらう やまがただいぐわななぐさやじゆんきやうじ  
写真提供: 山形大学 渡邊一哉准教授

川の魚ヤマメが、海に出ると  
サクラマスになるんだって!?

今<sup>いま</sup>、山形県のご当地サーモンとして注目<sup>ちゆうもく</sup>されているのが「ニジサクラ」です。平成25年度<sup>ねんど</sup>から県の「内水面水産研究所<sup>ないすいめんすいさんけんきゅうじよ</sup>」で研究<sup>けんきゅう</sup>がスタートし、昨春<sup>さくしゅん</sup>デビューしました。全国<sup>ぜんこく</sup>で唯一<sup>ゆいいつ</sup>、サクラマスとニジマス<sup>ひんしゆ</sup>を交配<sup>じやうひん</sup>させた品種<sup>しやうひん</sup>です。サクラマスの上品<sup>じやうひん</sup>なおいしさと、ニジマスの育てやすさ<sup>か</sup>を兼ね備<sup>かね</sup>えたニジサクラは、3年かけて1kgを超える大きさ<sup>こ</sup>まで育ちます。現在<sup>げんざい</sup>は、令和4年度<sup>れいわ</sup>の本格出荷<sup>めいご</sup>を目指<sup>めざ</sup>し、県内各地<sup>けんないかくち</sup>で養殖<sup>ようしよく</sup>が進められています。



山形<sup>やまがた</sup>で誕生<sup>たんじよう</sup>した初<sup>はつ</sup>のご当地<sup>とうち</sup>サーモンが  
まもなく本格<sup>ほんかくしゆつか</sup>出荷<sup>しゆつか</sup>!



サクラマスは、  
山形<sup>やまがた</sup>県の風土<sup>ふうど</sup>や  
豊かな自然環境<sup>しぜんかんぎやう</sup>を  
象徴<sup>しやうてい</sup>する魚<sup>いそ</sup>です。

サクラマスについてお話をお聞きした  
余語<sup>よご</sup> 滋<sup>しげる</sup>さん

山形県栽培漁業センター  
業務部長 兼 栽培漁業課長

庄内地域<sup>しょうないちぎ</sup>の春<sup>はる</sup>の祭り<sup>まつり</sup>や、内陸部<sup>ないりくぶ</sup>の田植<sup>たいち</sup>え後の祝い<sup>こいわ</sup>に欠かせない魚<sup>いそ</sup>です。また、稚魚<sup>ちぎよ</sup>で1年、海から戻<sup>もど</sup>って産卵<sup>さんらん</sup>まで半年<sup>はんねん</sup>と、長い期間<sup>きかん</sup>を川<sup>がわ</sup>で過<sup>か</sup>します。みんなで山形県<sup>やまがた</sup>の暮らしと自然<sup>しぜん</sup>に関わりが深いサクラマス<sup>さくらます</sup>が育つ河川環境<sup>かせんかんぎやう</sup>を守<sup>まも</sup>っていきましょう。

